

第26回 国民文化祭・京都2011 マンガアートフェスティバル

赤塚不二夫 マンガ大学展

ケンキュー篇 関連イベント

ネオ狂言 × マンガ × 仮面劇

～赤塚不二夫の世界～



伝統を守つつも常に新しい表現を探索し続けてきた和泉流狂言師・小笠原匡氏が、戦後マンガのみならず時代そのものを牽引してきた天才マンガ家・赤塚不二夫の世界をテーマに、狂言と、イタリアの即興演劇である「コンメディア・デッラルテ」を融合させた「ネオ狂言」を公演します。

日時 2011年11月3日(木・祝)・5日(土)・6日(日)
各日 ①13:00～13:45 ②15:00～15:45

会場 元離宮二条城 二の丸御殿台所
(京都市中京区二条通堀川西入二条城町541番地)

出演 小笠原 匡 (能楽師和泉流狂言方)
コンメディア・デッラルテ研究会

演出 小笠原 匡

京都府立総合文化センター

第26回国民文化祭・京都2011京都

赤塚不二夫 マンガ大学展 関連イベント



ネオ狂言×マンガ×仮面劇 ～赤塚不二夫の世界～

△マンガVという表現において、「笑い」を極限まで追及し、一種哲学的な深遠さを持った作品を創りあげたにいたったマンガ家・赤塚不二夫。
△狂言Vの伝統を受け継ぎつつ、イタリアの古典仮面喜劇△コメディテ・テララルテVとのコラボレーションなど、常に新しい地平を探索し続けてきた和泉流狂言師・小笠原匡。
本プロジェクトは、世界の、あるいは人間の本性を、笑いとという形式の中に見出し、そしてきたふたりの芸術家の出会いによって生まれました。
赤塚作品の不滅のキャラクターたちが、イタリア仮面劇の要素も吸収しつつ、狂言の古典的な演目をもベースにした書き下ろしの中で、新たな命が吹き込まれます。
狂言×赤塚不二夫×イタリア仮面劇の化学反応が創り出す新しい世界を目撃してください。

日時
2011年11月3日(水)・5日(金)・6日(日)
各日 ①13時・13時45分 ②15時・15時45分
会場
京都府中京区二条 二の丸劇場(住所：〒600-8201 京都府中京区二条2-10-20 KITEYO KOTO(電話：075-254-7411))
出演
小笠原匡(和泉流和泉狂言責任者)
コメディテ・テララルテ研究会
料金
小笠原匡(和泉流)入場料(大人)800円(中学生)500円(小学生)300円(幼児)100円(入場無料)
二の丸劇場(和泉流)入場料(中学生)500円(小学生)300円(幼児)100円(入場無料)
※2011年11月11日(水)・11月12日(木)は、京都府立総合文化センター中10号館(KITEYO KOTO(電話：075-254-7411))の二条城入場料は、大人500円(中学生)300円(小学生)100円(幼児)100円(入場無料)です。
※申し込み不要、ただし、定席となりまして、入場券を創り出すこととはなりません。
参加方法
★お申し込みは、和泉流では、和泉流(小笠原匡)マンガ大学展のホームページ(www.kyotomanga.jp)にて、二の丸劇場では、和泉流(小笠原匡)マンガ大学展のホームページ(www.kyotomanga.jp)にて、お申し込みください。
日時
2011年11月11日(水)・11月12日(木)
9時・16時45分(二条城の開門時間は8時45分、17時(入場は16時まで))
出演
赤塚不二夫 横山裕一

赤塚不二夫マンガ大学展

会場
京都府中京区丸太町南2丁目
京都国際マンガミュージアム
(京都府中京区丸太町南2丁目)

日時
2011年10月15日(土)・12月15日(日) 10時～18時
(入場は17時30分まで)
※休館日：毎週水曜日、11月24日(水)
※休館期間：11月22日(水)・11月23日(木)は別館開催

料金
無料(ただし、ミュージアム入場料(大人)800円(中学生)500円(小学生)100円)は別途必要
※11月2日(水)は入場料無料
※11月11日(水)・11月12日(木)は別途必要
半券提示で、大人640円(中学生240円、小学生80円)割引

本公演は、戦後マンガのみならず時代そのものを牽引してきた天才マンガ家・赤塚不二夫の「再発見」を目的とした「赤塚不二夫マンガ大学展」の関連イベントとして企画されました。

京都国際マンガミュージアムでは、その幅広い作品世界を貴重な資料等で紹介する「ケンキョー」と、赤塚ワールドを受け継いだアーティストたちによる新作アート作品を展示する「ゲイジツ」が同時開催されます。

小笠原匡(おがさわら いたし)

1965年東京生まれ。能楽師和泉流狂言方(重要無形文化財総合指定保持者・初世野村良八、八世野村万蔵、九世野村万蔵)に師事。国内のみならず、フランスなど海外での公演も多数。和泉流(小笠原匡)の芸術指導や、千葉大学非常勤教授を務めるなど、幅広く活躍しているが、近年は、狂言との関係性の多いイタリアの仮面劇を使った、伝統喜劇「コメディテ・テララルテ」を研究、狂言とのコラボレーションを試みている。

京都国際マンガミュージアム
KYOTO INTERNATIONAL MANGA MUSEUM
http://www.kyotomanga.jp | kyotomom

住所 〒604-0846 京都市中京区丸太町御池上ル(元丸太町小学校)
アクセス 京都市営地下鉄 烏丸線・東西線 烏丸御池駅 駅北改札口2番出口 徒歩2分
開館時間 午前10時～18時(入館は17時30分まで)
休館日 ※11/2、11/23閉館、11/24休館
大人800円/中学生300円/小学生100円
TEL 075-254-7411(代)
FAX 075-254-7424

主催
・文化庁
・京都府
・京都府教育委員会
・京都市
・京都市教育委員会
・京都国際マンガミュージアム
・第26回国民文化祭京都府実行委員会
・第26回国民文化祭京都府実行委員会

協力：フジオプロ